



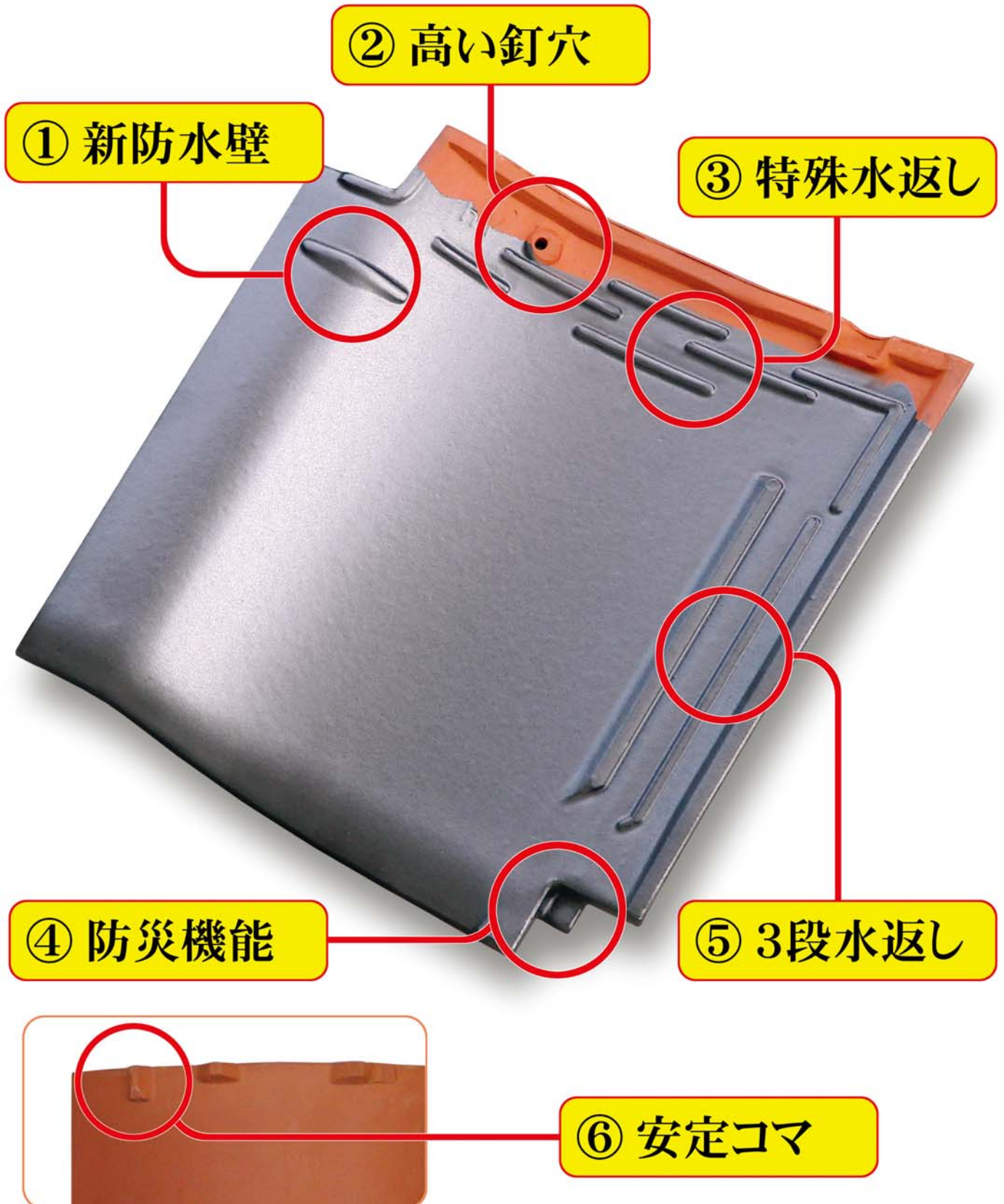
地震・台風・大雨・・・  
安心して暮らせる瓦がいいね

# ヘキナンの新提案

耐震性・耐風性に加え、防水性をアップ  
緩勾配屋根にも対応した

# 新防災瓦

シンボウサイ



## 屋根材に求められる性能を高次元でクリア

### ① 新防水壁



葺き上がりの美観を損ねない新防水壁は、水の逆流を防ぐと共に、瓦のズレを防止します。

### ② 高い釘穴



高い釘穴が、水の浸入を防ぎます。水返しを高くしても、ここが低いと防水性は高くなりません。

### ③ 特殊水返し



風や大量の雨による水の逆流を止めます。特殊な構造により、毛細管現象による水の浸入も防止します。

### ④ 防災機能



ツメの部分が噛み合うことで、強風時の瓦の浮き上がりを押さえ、瓦の飛散やズレを防ぎます。

### ⑤ 3段水返し



横風や大量の雨による水の進入を3段階で防止。排水をスムーズにする構造でオーバーフローを防止。

### ⑥ 安定コマ



乾式工法の瓦のガタつきを防止することで、施工安全性や瓦の安定性、強風時の静粛性をアップ。

屋根材に求められる様々な性能。碧南窯業の瓦なら安心です。

#### 耐震性

最新の実験データに基づいた「ガイドライン工法」で施工された瓦屋根は、最大震度7の振動を加える実験でも異常が認められず、優れた耐震性が実証されています。

#### 耐風性

防災機能と釘打ち工法により、強風時に生じる瓦を巻き上げる内圧と、瓦屋根の表面に当たったときに生じる外圧に耐えることが出来ます。

#### 防水性

強風時の逆流を防ぐ新形状で、雨漏りを徹底的にシャットアウト。また、瓦は陶器質でほとんど吸水しません。表面は滑らかで雨の走りが良く防水性に優れた屋根材です。

#### その他

この他にも屋根材には、延焼を防ぐ『耐火性』、酸性雨に耐える『耐薬品性』、寒冷地での『耐寒性』などが求められます。碧南窯業の瓦は、それらを高次元でクリアした屋根材です。



標準色：イブシ銀色（平成18年10月現在）

#### 安全に関するご注意

- ・粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門業者にご相談下さい。  
工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。
- ・寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事を必要とする場合があります。  
こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門業者にご相談下さい。
- ・粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計して下さい。  
特殊な設計を行う場合は、専門業者にご相談下さい。

#### 製品に関するお願い（粘土瓦の特性について）

- ・陶器瓦（釉薬瓦）は、貫入（かんにゆう）と呼ばれる表面の亀裂が発生する場合があります。これは陶器製品特有の釉薬表面層に発生する亀裂であり、本体生地までの亀裂ではなく品質の劣化を伴うものではありません。
- ・陶器瓦（釉薬瓦）には釉薬面にピンホールと呼ばれる小さいへこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物などが燃焼して発生するものですが、屋根材としての品質上の問題は一切ありません。
- ・粘土成分の違いや気圧など気象条件による焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。
- ・焼きもの特有の若干のネジレや寸法のバラつきがある場合があります。

特約店

日本工業規格 (JIS) 表示許可工場

 **碧南窯業株式会社**

〒447-0868 愛知県碧南市松江町3丁目27番地  
TEL 0566-41-0934 FAX 0566-48-0044  
URL <http://www.kawara.net/hekinan/>  
Mail [kawara@japan-net.ne.jp](mailto:kawara@japan-net.ne.jp)